



作家
元国際線乗務員
黒木安馬

【プロフィール】高校時に米国留学後、早稲田大学を経てJAL国際線客室乗務員として30年勤務。世界初の「カラオケ・フライト」や「1万メートル上空・北島三郎機上コンサート」などを実現させる。千葉の自宅は1300坪の山林を開墾してプール、テニスコート、コンサートホール等を手作りする。現在、(株)日本成功学会社長として自己啓発や社員教育で講演中。著書に「ファーストクラスの心配り」、「あなたの人格以上は売れない!」(プレジデント社)、「成「幸」学」(講談社)、「出過ぎる杭は打ちにくい!」(サンマーク出版)、「面白くなくちゃ人生じゃない!」(ロングセラーズ)、「小説・球磨川」(上下巻・ワニブックス)などがある。
E-mail:yasuma@myad.jp URL:http://www.3percent-club.com

21世紀だ! ————— 人生・農業リセット再出発 196

ベートーベン『第九』日本初演秘話

“ならぬことはならぬのです”。松江豊寿陸軍大佐は、戊辰戦争で薩長連合の官軍に敗北した会津藩士の父の義憤を引き継いだ。明治維新で武士から西洋式軍隊に変貌し、1904年にロシア帝国を倒す日本。ドイツ同盟国が、英・仏・露・伊・米・日本の連合軍と戦う第一次世界大戦勃発。中国青島をアジア拠点とするドイツを日本は連合軍として攻略、77日間で降伏させた。

明 治文明開化はドイツ法律や医学を真似ていたが、敵にして戦争せざるを得なかったのは維新の原動力を提供した大英帝国と同盟を結んでいたからだった。世界一流国と肩を並べるには連合軍の一員になる必要があった。4,715人のドイツ兵を大量に捕虜としたが受け入れで大問題になった。国際締結の「ハーグ陸戦条約」は、捕虜は人道的に扱うこと。後進国日本を白人列強国に「文明国である」と認めさせるため、10年前の日露戦争でも世界が驚くほどロシア捕虜を丁寧に扱った。4,462人の捕虜は門司港に輸送され、受け入れ態勢が不十分なまま仮設収容所に押し込められた。環境は劣悪で敵兵への憎悪や体罰・制裁もあった。やがて、新しい収容所ができた各地へ移送された。

神 戸から淡路島、四国へ渡る玄関口の鳴門。お遍路88カ所巡礼の一番札所である「りょうぜんじ 霊山寺」。板東俘虜収容所は、その霊場の板東町陸軍演習場に作られた。全国最大規模の5万7,000km²、所内で流通する紙幣や切手も印刷するなど商工業街区も用意された。所長は陸軍士官学校を経た44歳の松江が就任し、憤死した父を想いながら部下に訓示した。「祖国を離れ孤立無援で降伏した屈辱、祖国愛で勇戦敢闘した勇士、精神と勇氣は敵の軍門に下っても損壊されない。彼らの名誉には武士の情けを心掛けよ。捕虜を犯罪者のように扱うことを禁じる!」。人口500人の板東の田舎町に、1,028人のドイツ兵捕虜が住み始めた。

1917年4月9日から始まり、1919年6月28

日にドイツが敗戦、「ベルサイユ講和条約」を締結し本国へ捕虜帰還まで、2年10カ月続いた。ドイツ軍と戦って戦死した遺族は、敵兵が捕虜となって我が国に来ることにどんな感情を抱いたか? 初めて目にする白人に怨念が、と想像に難くない。ところが捕虜の到着に鳴門の皆さんは阿波踊りで迎え、娘たちは歓声で駆け寄り、ドイツ兵は楽器演奏と合唱で祭り騒ぎ! まだ大戦最中の敵味方である。なぜか? 鳴門は一番札所、四国一周の「歩き遍路」はここから始まる。行の巡礼を支援することで仏恩を授かる古代からの伝統なのだ。

収 容所にはレストラン、ボーリング場、酪農に農園、酒蒸留場まで作られた。兵は元々一般市民、パン屋、家具、時計、鍛冶職人、靴屋から建築家など多士済々がいた。技術や作品は地元で販売もされた。我が国は文明開化の発展途上、目の前のドイツ先進技術はまぶしかった。コンサートも開き、日本人にバイオリンも教えた。指導を受けて「敷島製パン」が誕生したように捕虜帰国後も170人が日本に残ってユーハイムなど会社を創立した。待遇が寛大すぎると松江所長は軍上層部から批判されて反論している。「ここは収容所であって、刑務所ではない」。1917年6月1日、捕虜編成のオーケストラがアジア初の、ベートーベン作曲「交響曲第9番」の全楽章を演奏。年末の定番「喜びの歌」、本場の「第九」オーケストラ演奏とドイツ語の荘厳な大合唱が、霊場、一番札所のしじまに響き渡る……鳴門の人々が感動と涙で聴き入る様子が目に浮かぶ。今日でも6月第1日曜日には「第九」コンサートが毎年開催されている。親しまれた「ドイツさん」が、帰国する日、鳴門の町は通夜の日だったとある。平和交流歴史を残すドイツ館にはこう書き残されている。「世界のどこに、松江のような素晴らしい俘虜収容所長がいたろうか」。松江陸軍少将は会津に帰り、若松市長を務め、83歳の天寿を全うする。